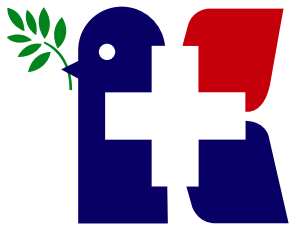


平成23年8月発行

72号



はぐるま

●発行責任者／漕上 隆

●編集委員／飯泉茂徳 梶本洋也 上野敏子 杉田恵美子
菱沼勝巳 北野祐美 鈴木克也 久野芳照

〒309-1195茨城県筑西市門井1676番地1 TEL.0296-57-6131

目次

- ・新人看護師・理学療法士の声2
- ・大腸癌検診を受けましょう3
- ・第7回リハビリテーション講座4
- ・通所リハビリ「演芸会を開催」5
- ・接遇とコミュニケーション研修に参加して6
- ・慢性期医療学会に参加して7

- ・短冊に願いをこめて7
- 【恒徳会だより】
- ・茨城県心身障害者福祉協会主催第10回音楽祭6
- ・恒徳会納涼祭7
- ・屋台昼食会でマジックショー7



基本理念

相手の立場に立つ

節電のため皆様には何かとご不便をおかけしております

院内で活躍!

新人看護師・新人理学療法士

新人看護師として これから目指すもの



協和中央病院
脳外科病棟
小林 由紀子

私は、結婚・出産後に看護師の夢を叶えるために看護学校へ入学しました。学生時代から協和中央病院の先輩方には、実習や仕事面でお世話になり、今年度からは脳外科病棟の一員としてお世話になることになりました。

3月11日の震災の影響もあり、協和中央病院は近隣市町村の核となる病院としての役割を果たしています。そんな中、脳外科という重責を担う病棟への配属が決定し、不安でしたが、オリエンテーションや研修制度の充実、先輩方のサポートに「この病院なら頑張れる」と徐々に思えるようになりました。さらには、先輩方の看護を学ばせていただく中で、当院の基本理念である【相手の立場に立つ】を実践されていることに3か月経過した今、改めて学ぶことの多さを実感しています。当院の基本理念を実践し、地域医療への貢献ができる看護を目指し、日々努力していきたいです。

4月に入職した新人さんに今の心境を聞きました。

研修会に参加して 学んだこと



協和中央病院
消化器外科病棟
鈴木 裕美

4月に入職して病棟の仕事に少しずつ慣れ始めたころ、7月25日に岩瀬福祉センターで行われた静脈注射・輸液トレーニングの研修に参加させていただきました。今回の研修では学ぶこと・得られたことがたくさんありました。輸液ポンプについては、実際に患者様が輸液ポンプを使用していたことはありましたが、直接的に自分に関わったことがなかったため、今回の仕組みから使用方法まで細かく説明・指導があり、自分にとって勉強になり、今後に生かしていけるものとなりました。今まで自分の知識不足などから、対応できなかつたりしていたのですが、今回の学びを復習し、指導者さんに確認してもらいながら積極的に機器に関わっていきたいと思います。

静脈注射では、講義とともに事例に基づき実際に患者様に点滴を施行する流れをシミュレーションしました。看護でおきたインシデント事例では注射・点滴等が1番多くあり、実際に患者様に直接的に影響を与えるものとなるため、使用する薬剤の薬効ももちろん、正確な手技も身につけていくことが必要であることを再認識しました。今回の研修での学びを臨床に生かしていきたいと思っています。

この職業に 就いてよかった!



協和中央病院
リハビリテーション科
理学療法士
鈴木 かおる

協和中央病院に理学療法士として入職してから4か月が経ちました。入職直後は、ずっと目標としていた職業に就けた喜びと、不安でいっぱいでした。毎日多くの患者様と接することや、事務的な業務に戸惑うことも多かったです。ようやく少しずつ慣れてきたように思います。

表情に変化のなかった方が少しずつ笑顔を見せてくれるようになったり、思うように体を動かすことができなかつた方が動けるようになって、できることが増えていく。そんな小さな変化を喜ぶ患者様を見て、私自身もとても幸せな気持ちにさせてもらっています。

時には思うように回復しない患者様のもどかしさを感じることも、一緒に悩んでしまう時もありますが、やはりこの職業に就いてよかったと思うことの方が多いです。これからも、患者様の気持ちを考えることを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

看護師として 働き始めて



協和中央病院
亜急性期・一般病棟
鈴木 仁実

私は看護師として、今年4月から働き始めました。働き始めて嬉しかったことは、患者様に「ありがとう」と笑顔で言ってもらえた時でした。患者様の言葉は私の励みになり、看護技術・社会人として未熟な私でも、良い関わりができたのではないかと少し自信をもつことができました。

また退院後に検査のために病院に来院された患者様にお声をかけていただいた時なども、自分の顔を覚えていてもらったことがとてもうれしく感じ、やりがいになっています。

辛かったことは、失敗した時です。失敗は自分の看護技術の未熟さなど原因はさまざまですが、看護師は患者様に直接関わる業務が多く、ミスをすると患者様に迷惑をかけてしまいます。今後も患者様を第一に考え、自分も良い看護師になれるよう日々努力していきたいと思っています。

大腸癌検診を受けましょう



協和中央病院
内科医長 福島 寛美

日本における死因(亡くなる原因)は癌が最も多く、1981年首位になってからは一度も陥落していません。その中でも増加傾向にあるのが大腸癌です。女性では2004年から胃癌を抜いて1位になり、男性でも現在肺、胃、肝臓に次いで4位ですが、近い将来、肺に並ぶであろうといわれています。結論は出ていないようですが、戦後豊かになり続けた食生活の欧米化(高脂肪食)がもたらしたものでしょうと推測されています。さて、今回は大腸癌の検査についてご説明いたします。

多くの方が、検診やドックでまず受ける大腸癌検診に「便潜血検査」があります。一昔前の便潜血検査は肉や魚の血液にも反応するような比較的精度の低い検査でしたが、現在の便潜血検査はその点が大幅に改良され、概ね大腸から直腸、肛門にかけての出血を捉える検査になっています。この

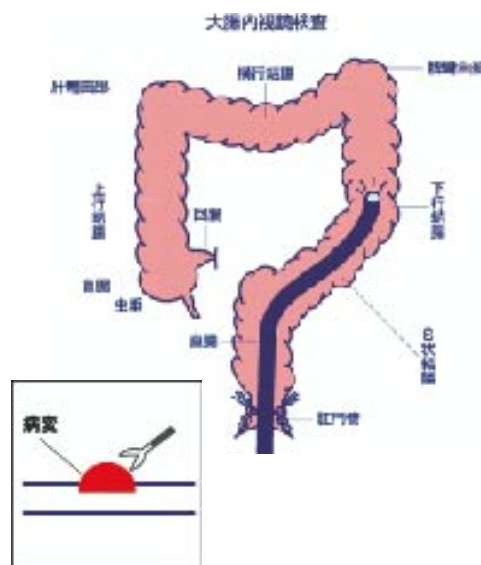
検査で陽性であった場合、直ちに悪い病気を考える必要はありません。何故なら、この検査が陽性の人の中で大腸癌と診断される割合は約3%くらいしかないからです。かといって、陰性でも安心はできません。というのは、進行癌の10%、早期癌の50%は出血せずに陰性と出るからです。大腸ポリープに関しては、陽性、陰性どちらとも同じような割合で見つかるといったデータもあります。したがって、症状のない方が一度でも便潜血検査に引っかかった場合は精密検査(大腸内視鏡、造影検査、CTなど)を受けるべきで、陰性と出たから



といって安心せず、「40歳以上」、「日常の排便で血液がつく」、「便の色がおかしい」、「便が細くなり、出にくい」、「便通習慣の変化が出てきた」、「血縁者に大腸癌の人がいる」、「大腸ポリープができたことがある」などに当てはまる方は、ぜひ精密検査を受けていただきたいと思います。大腸癌は早期癌であれば内視鏡的切除で完治する時代になっていますし、進行癌に対する治療方法の発展もめざましいものがありますので、ぜひとも恐がらずに検査(特に大腸内視鏡)を受けることをお勧めします。我々も皆様が安心して受けれるように日々精進いたします。

大腸内視鏡検査について

肛門から内視鏡のやわらかい管を挿入して、大腸を観察します(図右)。病変があれば一部をとって顕微鏡で調べます(生検)(図下)。早期癌や切除の必要のあるポリープは、ほとんどの場合検査時に切除できますが(内視鏡的大腸ポリープ切除術)、大きすぎると内視鏡では治療できません。大腸内視鏡検査は熟練した医師が行えば安全で、かつ痛くもありません。



大腸癌の発生頻度

大腸癌の70%は下図のように、S状結腸と直腸に発生します。横行結腸、下行結腸は頻度が少ないのですが、盲腸と上行結腸には割合多く、盲腸まで確実に観察検査する必要があります。



大腸は図のように結腸と直腸、肛門から成り、さらに結腸は5つの部位に分れます。部位によって癌の発生頻度が異なります。(●)内は癌の発生頻度です。

協和中央病院リハビリテーション科

第7回 リハビリテーション講座

有酸素運動と無酸素運動について



足を使った運動ということです。心拍数を一定に保ちながら長い時間運動し続けるには、単純でリズムカールな動作を反復するものが良いと思われます。これから有酸素運動を始めるのであれば、“持続しやすいもの”を選ぶことが大切です。例えば近所を歩く、あるいは自宅の中で立ち上がる運動など“今すぐにでも始められるもの”から取り組んでみてはいかがでしょうか？

人の筋肉はしっかり鍛えられていないと30代を境に筋肉細胞は減っていき、次第に体を支えられなくなっていきとされています。サルコペニアを防ぐには、有酸素運動だけでなく筋肉をつける無酸素運動も併せて行うことが必要といわれています。

有酸素運動と無酸素運動の違いは？

有酸素運動と無酸素運動の違いは呼吸をする、しないということではなく、運動の強度の違いによって区別されています。運動の強度が低いものは有酸素運動になり、高いものは無酸素運動になります。主に継続して行うものが有酸素運動になります。

有酸素運動とは

有酸素運動というのは、全身に酸素を運んで長い時間運動をするので、持続的な全身への酸素供給が必要となります。運動の効果として、心肺機能向上や血液血管の機能改善による動脈硬化の予防、脂肪燃焼などが挙げられます。

有酸素運動の条件としては、①負荷が軽く②ゆっくりとした動き③

無酸素運動とは

高い強度の無酸素運動は、筋肉への酸素の供給が追いつかなくなり乳酸が発生し、乳酸の濃度を薄めようとして筋肉は水分を吸収し膨張します。つまり無酸素運動とは、乳酸が発生して筋肉がパンパンに張ってくるような運動になります。運動の効果として、筋力アップはもちろん、筋力が増えることで体の基礎代謝量も上がります。

サルコペニアについて

サルコペニアというのは、加齢とともに筋力が著しく低下していくことをいいます。これが高齢期の転倒・骨折・寝たきりなどの一番の原因になっていると考えられています。

代表的な有酸素運動

ウォーキング

もっとも多くの人々に愛され続けている、バランスの取れた運動です。手軽さと軽めの強度が特徴で、無酸素運動への移行の危険が少ないので年配の方にとっても安全です。実施するにあたって、交通量の少ない場所と時間帯を選んで行うのが良いと思われます。



ジョギング

ウォーキングとともに人気があり、走るスピードによって有酸素運動にも無酸素運動にもなります。足腰の強化やスポーツの基礎体力養成にも向いています。



踏み台昇降

丈夫な台を用意し、その上に乗ったり降りたりという単純動作を繰り返します。左足を乗せたら次は右足を乗せ、また左足を降ろし、右足を降ろすというように「交互に」足踏みするように動かします。片足で台に昇るときや降りるときに足の筋肉にほどよい負荷がかかり、効果的な運動になります。

左足から乗った動きをしばらくしたら、今度は右足から乗るようにします。左右の足の筋肉をバランスよく使うためです。

台は動かないように壁につけるなどして固定し、耐荷重のある丈夫なものが安全です。しかし、足を踏み外して転倒する危険性があるので、踏み外さないようにずっと足元を見ていなければならないので、テレビを見ながら運動するのは適していません。手軽さの代わりに根気を必要とする有酸素運動といえます。



水泳

水中ならではの効果が期待でき、水の抵抗が運動負荷となり効果的な運動ができます。足腰への負担を軽減し、上半身の発達にも効果があります。ただし、プールのある施設まで通う必要があります。



エアロバイク

イスに座りながら自転車のようにペダルを漕ぐという動作を繰り返します。ペダルを踏み込んで回転させるときに、空回りではなくある程度の負荷があることにより、主に大腿四頭筋にほどよい負荷を与え、効果的な有酸素運動になります。



ボランティア「ひまわりの会」による 演芸会を開催

協和中央病院 リハビリテーション科
通所リハビリテーション主任 野寺 和幸

平成23年7月7日(木)——彦星と織姫が、天の川にかかった(かささぎ)の翼の橋を渡り、年に一度だけ会うことが許される大切な日。

協和中央病院通所リハビリ室では、ボランティア「ひまわり会」(代表 鈴木初江様) 総勢18名の皆様による演芸会が開催されました。

華やかな衣装で、歌謡曲や民謡、また、三味線、尺八の生演奏や踊り

を披露してくださいました。利用者は、演者の稽古を積まれたすばらしい演技に魅了された様子でした。

歌や踊りが始まると、利用者の皆様も自然と表情が緩み笑顔があふれ出し、麻痺した手で、拍子を取ったり、踊ったりと、ボランティアの方々の真心のこもった歌や踊りに、リハビリでは得られない不思議な力を感じました。

「ひまわり会」の皆様、七夕の日に、素敵な時間をくださり、本当にありがとうございました。



協和中央病院

医療現場における**接遇とコミュニケーション**研修に参加して

協和中央病院
外来 時野谷 真理子



大きな変革を遂げている医療現場で必要な患者様に即した接遇を学び、「やってやる」態度から「して差し上げる」態度へ、「心を具体的な形」にする方法を修得し、患者様の表出できない気持ちをくみ取ることでできるコミュニケーションスキルを学ぶことをねらいとした研修に参加しました。

患者様を満足させるではなく、患者様が満足していただくより良い医療サービスを提供するためのコミュニケー

ションのむずかしさを感じました。傾聴し、短い時間に笑顔とアイコンタクトを送り、話に相槌を打つ方法や、挨拶（表情・態度・言葉使い）と身だしなみ（清潔・機能的・統一感）も重要であり、視線・表情・手の動き・体の向き・姿勢・相手との距離・声の出し方・語調等が心を具体的な形にする方法の手段としてあげられ、正しい言葉使い、心の伝わる話し方でコミュニケーションをとる。今回の研修で学んだことを看護業

務に役立てていきたいと思います。また、すべての医療職員がおもいやりの心を具体的な形で表現し、相手の立場に立った医療・看護ができることを願っています。

恒徳会だより

茨城県心身障害者福祉協会主催第10回音楽祭

再輝 ～震災に負けない!!がんばっぺ茨城～

桃香園 生活支援員 猪野 径子

7月6日(水)連日の厳しい暑さの中、茨城県心身障害者福祉協会主催の音楽祭が、筑西市の白山成年館の体育館で行われました。

去る3月11日、東日本を大地震襲い未曾有の大惨事に見舞われました。東北ではいまだに震災の爪痕深く、ここ茨城も例外ではありません。今まで音楽祭の会場としてお借りしていた県立リハビリテーションセンター体育館も被害を受け、各地でも自粛ムードが漂い、音楽祭の開催も危ぶまれましたが、こういう時だからこそ、少しでも前進できるきっかけになればとの想いから、すみれ園・桃香園は今回の出場を決定しました。

すみれ園は、みんながもっと元気になれるようにと「上を向いて歩こう」

をマラカスのリズムに合わせ歌いました。その歌声に、他施設の皆さんが手拍子をされる姿が見られました。歌の最後には、すみれ園の皆さんが制作した大壇幕が広げられ、大壇幕には“この歌よ!!ニッポンへ響け”の文字が・・・会場には大きな拍手がわき上がり、すみれ園の皆さんの歌声と会場の大きな拍手はきっと被災地東北へも響いたことと思います。

桃香園では、大震災で被災された方々を想い、応援歌の「宙船」を心を込めて合奏しました。「宙船」の合奏に合わせダンスを踊ると、会場からは歓声があがり、とても大きな盛り上がりを見せました。2曲目は「見上げてごらん夜の星を」を手話を取り入れ合奏しました。しっとりとした曲

に心を込めた手話で、他施設の方々も歌を口ずさんでくださいました。合奏中、今回、参加できなかったご利用者様と職員が大きな紙に描いてくれたメッセージを提示し、合奏と併せて、被災された方々にエールを送れたことと思います。

皆さんが一体となった、とても楽しい音楽祭でした。



協和南病院

慢性期医療学会に参加して

協和南病院 介護士主任心得 日向 宏之



今回、北海道札幌市において第19回日本慢性期医療学会札幌大会「慢性期医療の近未来～北の大地からの提言～」に約1,900名の参加者で盛大に開催されました。やはり注目は来年

の医療・介護保険の同時改定で、シンポジウムにおいても厚労省・各種団体からの想い・意見を聞くことができました。

さて、研究発表数487題の発表中、当院では「気管切開孔の皮膚ケア」皮膚トラブル予防策を実施して、予防を行い良い成果が得られた案件を発表しました。今後も相手の立場に立ち良質な医療・介護を提供していく上で、日々研鑽していきたいと思ひます。

短冊に願いをこめて



去る7月4日に『七夕会』を開催し、楽しい時間を過ごすことができました。事前に患者様方に短冊の記入を依頼し、病棟に飾った笹は、色とりどりの短冊でとても綺麗でした。願いが天高く届きますように……皆様のご協力に感謝いたします。

ズンドコ☆きよし

恒幸園 訪問介護課主任 斉藤 美保

第28回3施設(すみれ園・堇授園・恒幸園)の合同納涼祭が天候にも恵まれ無事開催することができました。

今年は氷川きよしのものまね「星きよし」さんを迎えました。テントの中を移動して歌いご利用者様の方々と握手をしながら、時には笑いを交えてきよしのズンドコ節や懐メロを歌っていただきました。歌が進むにつれ暑いな…と仰いでいたうちわもい

つの間にかリズムに合わせて手拍子になり、普段とは違った表情のご利用者様の方々を見てご家族様もスタッフもみんな笑顔になっていました。また、桜川市立岩瀬西中学校2年生が電子ピアノを伴奏にしてトロンボーンのすてきな音色を聞かせてくれました。

屋台では、特にカキ氷が人気で普段味わえないお祭りムードの中、ご利用者様にとって格別なものになりました。2杯もおかわりしていたのはびっくりです。

地域の皆様やボランティアとして筑西市新治女性会、筑西市社会福祉協議会、筑西市協和商工会青年部の皆様のご協力をいただき楽しく盛大にできましたこと、この場をおかりしてお礼申し上げます。



世紀の!?大マジックショー

恒幸園 生活介護主任 高倉 芳郎

草木の青葉がすがすがしい6月の初旬、恒例の屋台昼食会が開催されました。余興の目玉として『レクリエーションクラブ豊遊会』によるマジックショー、フラダンス、歌謡ショーが行われました。

タネも仕掛けもない?マジックショーでは、マジックが成功するたびに拍手が沸き起こり、笑いが絶えませんでした。次の出し物のフラダンスでは、

皆さんとてもカラフルで、華やかな踊りに見入っていました。

華やかなイリュージョンの後には、歌謡ショー『美空ひばり』で、歌手が場内のご利用者様の間に入り、一緒に口ずさんでいる姿も見られ、とても印象的でした。

そのあと待ちに待った屋台形式の昼食となり、いつもながら屋台の前は大賑わいのご利用者様、ご家族の

方もたくさんの種類の食べ物を選ぶのが大変な様子でした。

今回の行事も、ご利用者様にとって、地域交流、家族交流の一環として大変貴重な一日となりました。ご協力ありがとうございました。



外来診療担当医表

平成23年8月

診療科		月	火	水	木	金	土	
脳外科	午前	1	中原	中原	中原	中原	中原	
		2	五味	長	黒川	横田	長	
●脳外科は予約外来となっております。なお、予約外の患者様はしばらくお待ちいただくことがありますのでご了承ください。								
頭痛専門外来	(神経内科)	3					高木(健)	
外科 <small>消化器外科・肛門科 血管外科</small>	午前	1	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	石川	
		2	高坂	石川	降旗	降旗	石川	
		3	松下	高坂		松下	高坂	
内科	午前	1	玉野 <small>一般内科</small>	玉野 <small>一般内科</small>	小田 <small>循環器・一般内科</small>	川越 <small>一般内科</small>	玉野 <small>一般内科</small>	長山 <small>一般内科</small>
		2	川越 <small>一般内科</small>	高木(光) <small>一般内科</small>	木村 <small>一般内科</small>	荻野 <small>循環器・一般内科</small>	磯田 <small>血管内科・一般内科</small>	高木(光) <small>一般内科</small>
		3	福島 <small>消化器・一般内科</small>	磯田 <small>血管内科・一般内科</small>	阿部田 <small>一般内科</small>	福島 <small>消化器・一般内科</small>	宮本 <small>内分泌内科</small>	(予約)新保 <small>循環器内科</small>
		5	那須野 <small>循環器・一般内科</small>	高野(勝) <small>一般内科</small>	内海 <small>糖尿病外来</small>	阿治部 <small>消化器・一般内科</small>	小林 <small>神経内科</small>	森 <small>呼吸器・一般内科</small>
		7	葉山 <small>呼吸器・一般内科</small>	森 <small>呼吸器・一般内科</small>		森 <small>呼吸器・一般内科</small>	森 <small>呼吸器・一般内科</small>	
	午後	1	高木(光) <small>一般内科</small>	高野(勝) <small>一般内科</small>		竹森 <small>一般内科</small>	川越 <small>一般内科</small>	
		2	市田 <small>循環器内科/心臓超音波(予約)</small>			磯田 <small>血管内科・一般内科</small>	小笠原 <small>神経内科</small>	
		3	阿治部 <small>消化器・一般内科</small>					
	●内科は予約外来となっております。なお、予約外の患者様はしばらくお待ちいただくことがありますのでご了承ください。							
東洋医学(漢方)センター	午後		加藤 <small>漢方・一般内科</small>					
睡眠呼吸障害	午後(予約) 第2休診	村田						
小児科	午前	栗林	長尾	長尾	佐藤	黒澤	自治医大	
	午後	栗林	長尾		佐藤	黒澤		
整形外科	午前	藤田	伴	伊志嶺	藤田	木村	1、3、5 小山 2、4 当番制	
痛みの外科	午前			佐藤				
皮膚科	午前・午後		北村			小池		
泌尿器科	午前		増田				水野	
●泌尿器科は予約外来となっております。なお、予約外の患者様はしばらくお待ちいただくことがありますのでご了承ください。								
眼科	午前・午後	竹村		高山(午前のみ)	青瀬			
歯科 歯科口腔外科	午前・午後 (土は午前)	1	串田	串田	野口	串田	串田	
		2	篠崎	池田	池田	池田	池田	

※受付時間《午前の部》

月・火・木・金(7:30~11:30)

水・土(7:30~11:00)

歯科・歯科口腔外科(8:30~11:00)

※水・土の午後及び日・祭日は、休診です。

※診察の際は、保険証をご提出ください。

《午後の部》皮膚科・眼科(13:30~15:30) 診療開始 14:00

内科(13:30~16:30) 診療開始 14:00

小児科(14:30~16:30) 診療開始 15:00

歯科・歯科口腔外科(13:30~16:00) 診療開始 14:00 水の午後も診療します。

※受付時間外及び休診日に救急診療を希望される方は、

あらかじめ電話でお問い合わせください。

協和中央病院の携帯サイト

「http://www.kokikai.com/mobile/」

を携帯電話のURL入力欄に入力します。

QRコード対応携帯電話なら、QRコード

を読み取るだけで「協和中央病院携帯

サイト」のURLが表示されます。

職員募集

協和中央病院グループで働いてみませんか? (平成24年3月卒業生同時募集)

看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・

介護職(介護福祉士・ヘルパー2級以上)

※見学は随時行っております。お気軽にお電話ください。連絡先/(医)恒貴会:0296-57-7012(直通)人事課 (社)恒徳会:0296-57-5125(代表)すみれ園



編集後記

朝顔の緑のカーテンの中、お元気ですか、加藤敏弘による今生かされている私より、震災大国の日本、被爆国、経済大国、超高齢化社会の日本。それでも今ここに「感謝」と置き、相手の言葉に耳を傾け、相手の可能性を引き出し、大切に作る術は、今できないことは将来もできませんと言い切る。ラジオで発酵と腐敗は紙一重、ぬか漬けの美味しい発酵。酒造りが、歌を歌いながら発酵、熟成させたお酒は飲み口も良く楽しく酔えると言う。人との関わりの中に発酵し熟成し、そして相手の大きな可能性を信じて常にingでありたい。(上野)

協和中央病院
・脳神経外科
・内科
・呼吸器科
・外科
・消化器科
・整形外科
・眼科
・泌尿器科
・小児科
・麻酔科
・放射線科
・リハビリテーション科
・歯科
・歯科口腔外科
・漢方内科
茨城県筑西市門井1676番地1
電話0296-57-6131(代)
E-mail:kyowa@kokikai.com

安心が地域に根ざす にいばりの医療・福祉の杜

療養病床
協和南病院
茨城県筑西市門井1674番地1
電話0296-57-5133(代)
E-mail:minami@kokikai.com

介護老人保健施設
協和ヘルシーセンター
茨城県筑西市門井1669番地2
電話0296-57-6030(代)
E-mail:healthy@kokikai.com

大和クリニック
茨城県桜川市大國玉2513番地12
電話0296-58-7788(代)
E-mail:yamato@kokikai.com

訪問看護ステーション
愛美園
茨城県桜川市大國玉2513番地12
電話0296-20-6780(代)
E-mail:aibien@kokikai.com

障害者支援施設
すみれ園
茨城県筑西市門井1677番地21
電話0296-57-5125(代)
E-mail:sumireen@kohtokukai.jp

障害者支援施設
萱授園
茨城県筑西市門井1687番地1
電話0296-57-3400(代)
E-mail:kinjyuen@kohtokukai.jp

障害者支援施設
桃香園
茨城県桜川市大國玉2513番地10
電話0296-58-7870(代)
E-mail:tohkaen@kohtokukai.jp

新型特別養護老人ホーム
恒春園
茨城県筑西市向川98番地1
電話0296-57-7268(代)
E-mail:koukouen@kohtokukai.jp

ホームページアドレス <http://www.kokikai.com> 皆様のアクセスをお待ちしております!